

奥原希望の挑戦

学年主任より

先日、夜の報道番組のスポーツコーナーで松岡修造氏がバドミントンの奥原希望選手にインタビューをしているシーンを見た。彼女は、今、東京オリンピックで金メダルをとるために自分の全てを賭けて挑んでいる。番組では、彼女のブログからの言葉がナレーションつきで紹介されていた。次のような内容だ。

「バドミントン人生最大の方程式」

まずこの世にいる巡り合わせ。こんなチャンスなかなかない。
だから掴みたい。でも簡単じゃない。
難しい方程式になればなるほど解き方、過程はいく通りもある。
さあ、いよいよバドミントン人生最大の方程式にとりかかるときがきた。



ちなみに彼女は数学が好き
なようで、高校の時、練習の
集中力が足りないと思んだと
き、集中力を高めるために数
学を勉強していたそうです。

番組では、松岡氏が次のようなパネルを使って奥原にインタビューをしていた。

駆け引き×(今までの引き出し + X) = 金メダル

彼女はこのXを求めるために日々練習したり考えたりしている。その解が新たな引き出しに加わり、新たなXを求める。松岡氏は彼女がプロになったことも一つの解ではないかという。実業団に所属していると、出なければならぬ試合も多く、それが怪我につながることもある。プロになれば、出場する試合を自分で決められる。その試合に向けてきちんと調整できるというのだ。つまり、金メダルをとるために会社を辞め、プロになったということだ。

私は、マスコミに注目される中で、有言実行をしようとしている奥原選手の覚悟に感服する。高い目標を公言して、自国開催のオリンピックで金メダルをとるために、自分の全てを賭けて取り組んでいる彼女の姿に感動する。先日の世界選手権では決勝で完敗して銀メダルに終わったが、新たなXを求めて挑戦していくことだろう。

目標を下げないこと

さて、2年生の皆さん、先日模試の結果返されて、第1希望の学校がE判定という人が相当数いました。「第4希望の学校にA判定が出ていたから、ここでいいや」などと思つたらとんでもないことになります。目標を下げたら成績はどんどん下がります。今回A判定が出た学校もやがてB→C→D→Eとなってしまいます。2年生のこの時期のA～E判定は、合格可能性ではなく、今後の目標を考えるための目安です。この時期にE判定でも、それが刺激となって意識が変わり、勉強し、合格した人はたくさんいます。奥原選手のように高い目標をもって進路実現を目指そう。



下の表を見てください。

	1年7月模試 国数英総合	1年11月模試 国数英総合	1年1月模試 国数英総合	2年7月模試 国数英総合
平均点偏差値	44.5	45.2	45.9	44.3
偏差値50以上の人数	23人	36人	49人	35人

※平均点偏差値：福島西高校で国数英合計の平均点の人の全国偏差値

1年生のときには、順調に成績を伸ばしていましたが、2年生になって、全体的に成績が落ちていきます。これは、良くない状況です。

「進路実現に向けて学力をつけていく」、そのためには、「とにかく勉強するんだという雰囲気」を学年全体として作っていくことが大切です。「俺、家での勉強時間0だよ。」「俺も」「私もそう」なんて会話にならないように。そんな雰囲気だと勉強しないことが普通の集団になってしまう。「俺、〇〇大学に本気でいきたいと思っているから、最近、勉強してるんだ」「私、〇〇大学に本気でいきたいと思っているのでデッサンの勉強してるんだ」などという会話が飛び交うことを期待する。奥原選手のように公言して、自分を追い込むのも1つの方法だ。

■進研模試 2年 7月結果より

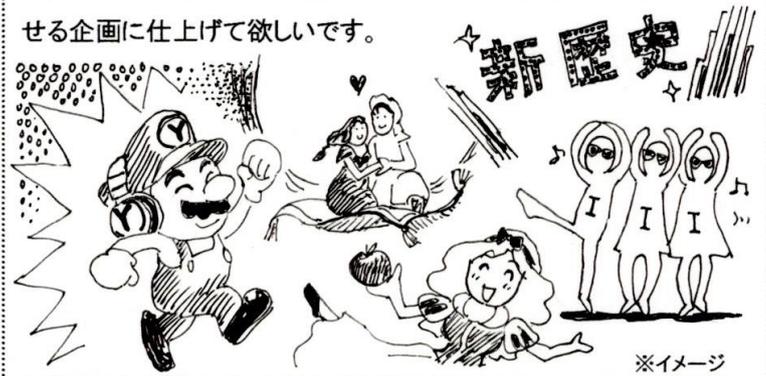
1年次より成績が低下傾向にあります。特に基礎問題で点数がとれていない人が少なくないようです。1年次に学習済みの内容ができていないということです。基礎問題でつまづいては、その後学習している内容がきちんとできているのかさえ、あやしくなってしまうます。

基礎力をつける特別な方法はありません。英語であれば、「語彙力をつける」＝単語を覚える、数学なら「大問1の小問の解法を身につける」＝何も見ないで解けるよう繰り返し演習する、など。各自、「基礎を忘れていないか」確認・復習しながら、学習を行う習慣をつけよう。(授業でも家庭でも)また模擬試験・定期考査ともに「受験して終わり」ではなく、模試ノートの作成や、返却された後の書き直しが、効率的な実力養成に繋がります。

11月の模試からは文系は国語・数学・英語・理科基礎 2科目(生物基礎・地学基礎)・地歴B・現代社会＝5教科7科目、理系は国語・数学・英語・理科本編 2科目(化学・物理または化学・生物)・地歴B＝5教科6科目で受験です。理科・社会の学習の時間も確保し、実をつけていこう。

●校内しゃくなげ祭、間近です！

9月3日(火)のしゃくなげ祭に向けて、各クラスの準備が進んでいます。普通科1～5組はすべてステージ発表、どんな内容になるのか楽しみです。デザ科6組は体験型アートを作成し展示します。どのクラスも、残された期間で協力しながら、「西高の文化」を感じさせる企画に仕上げてください。



※イメージ

●保護者の皆様へ

* 修学旅行および大学入試英語成績提供システム説明会

・ 被爆体験伝承講話

日時:9月18日(水) 受付 14:00より

場所:新体育館

* 生徒と保護者、一緒に話を聞きます。

* 出欠切:9月2日(月)

* 諸経費(後期分)の納入について

* 切:9月27日(金)

該当のご家庭には、8月26日、お子様に案内文書を配布していますので、ご確認ください。

■ 9月の行事予定 ■

日	曜	予 定
9/1	日	
2	月	④～文化祭準備
3	火	しゃくなげ祭
4	水	①～③片付け、④～⑦火の授業
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	SC
10	火	朝のあいさつ運動～13
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	スタディサポート
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	⑥⑦修学旅行保護者説明会・被爆体験伝承講話
19	木	自転車走行指導～20
20	金	
21	土	
22	日	創立記念日
23	月	秋分の日
24	火	修学旅行説明会(第2回)、考査1週間前
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	SC

SC…スクールカウンセラー来校日

デザ科(MA・VD)制作の「缶バッジ」完成！

2020 オリバラ福島市開催を盛り上げるための缶バッジをデザインしました。25種類のデザインにそれぞれの作者の思いが込められています♪



7月29日福島市長への贈呈式

完成した缶バッジ